

様式1

令和元年度 年度 事業評価書

評価対象期間	平成31年4月～令和2年3月分
施設名	鹿野ふるさと加工所
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	農政企画課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書類・聞き取り	概ね計画どおり実施。
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	2	2	書類・聞き取り	有資格者配置が困難。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	2	2	書類・聞き取り	内部指導など適切に行われている。外部研修は実施することが出来なかった。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	規程どおりの対応で臨んでいるが、外部利用は無し。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	適切に実施しているが、外部使用者は無し。
6 減免対象者は、適切に減免しているか	3	3	聞き取り	規程どおりの対応で臨んでいるが、外部利用は無し。
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書類・聞き取り	地域のイベントに参加するように心がけると共に、必要に応じて食材提供等の対応をしている。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り	納入先で聞き取りをし不備箇所は随時改善している。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	苦情があれば誠意を以て適切に対応している。
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書類・聞き取り	僻地ではある為利用者が無く、利用でくる旨を口頭にて、告知しているが、拡大は難しい。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	日頃から清掃等については徹底するよう努めた。
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書類	日頃から点検等は実施しているが、老朽化による備品等の修繕は協定通り協議するがなかなか負担してもらえないところがある。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書類	適切に実施している
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	適切に管理している
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	適切に実施している
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	2	2	書類・聞き取り	赤字計上となる
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書類・聞き取り	生産品を限定し原材料のコスト削減に努めた。
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	現地確認	適切に管理している。
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	適切に納付している。
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、食品衛生法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	遵守している。
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	現地確認	適切に実施している。

V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	2	3	聞き取り	インターネットを活用し情報発信している。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞き取り	一般利用が無いため実施せず。
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書類	規程に基づき報告をしている。
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	書類・聞き取り	施設の保安は警備会社に委託をしている。鍵等の保管は適切に行っている。
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書類・聞き取り	適切に行っている。

2. 指定管理者の経営状況に対するコメント

指定管理者	今年度は赤字部門であった地鶏事業の廃止、加工所の縮小により、また、鳥取西道路の開通、道の駅「気楽里」のオープンにより、集客施設の温泉館、そば道場、そば処の利用者が前年度に比較し大幅に増え、農業部門のそばの収量や米の収量が増えたことによりそれぞれ売り上げが伸び利益計上することが出来た。その他、青果切花部門も計画を上回る利益となった。一方、赤字となった山紫苑は道路開通、道の駅オープンの影響は想定を下回り、売上は計画に対して大幅な乖離となったものの、ネット予約の見直しや人件費など経費削減に取り組み、後半は改善が見込まれる状況となったが、終盤の2月3月に、新型コロナウイルスの影響でキャンセルが相次ぎ大打撃を受けることとなった。また、おもしろ市場は同様施設を抱える「気楽里」のオープンの影響や、生産者の高齢化による商品不足、人の入れ替わりによる人件費の被りなどで赤字となった。鹿野往来交流館は地域資源を活用したウオーキングイベントや趣向を変えた食のイベント、施設内の展示を行い集客に努めた。特に、11月は地域のイベント「週末のまち店」や交流館の「鹿野の魅力再発見」のウオーキングイベントなどが重なり前年比較で大幅増加となった。ふるさと鹿野全体では293万円の黒字計上となった。
施設所管課	(株)ふるさと鹿野では、赤字部門であった地鶏事業の廃止、加工所の縮小等の企業努力や、鳥取西道路の開通、道の駅「気楽里」の開業にを受け集客施設の利用者が増加した事などにより、法人全体の収支が黒字となっている。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	今年度は人件費など固定費を最小限に押さえ事業縮小し、好評のどち餅など餅類を生産し鹿野そばとともに、主に道の駅「気楽里」に販売していった。更に、12月からはパートを1名雇い生産向上を図った。
施設所管課	加工事業のコンパクト化、それに伴う経費の削減等の経営努力と、道の駅「気楽里」での販売が順調なことで、経営収支は前年度と比べ赤字が大幅に縮小している。

4. 総括コメント

指定管理者	今年度は道の駅「気楽里」のオープンに伴い、販売商品の鹿野そばやどち餅など売れ行きがよく、最終利益は赤字ではあるが前年度より大幅に改善することが出来た。次年度は、売れ筋商品の特性に合った地域特産品を開発し黒字転換していきたい。
施設所管課	加工事業のコンパクト化、それに伴う経費の削減等の経営努力と、道の駅「気楽里」での販売が順調なことで、経営収支は前年度と比べ赤字が大花場に縮小している。施設が僻地にある(人員確保ができない、輸送コストがかかる)という最大の赤字要因を解消するため、そば道場等、拠点施設の近隣地に加工所を移転できるよう、今後も移転先のマッチングを継続し、他の近隣施設を含め各種事業に好循環をもたらすきっかけとして頂きたい。

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
------	--------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容であった。	(優秀)
	3	求める管理水準が適切に実施されている。	(普通)
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある。	(やや劣る)
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する。	(劣る)
	0	求める管理水準が遵守されていない、不適切な管理運営がなされている。	(悪い)

【資料1】

令和元年度指定管理業務年間実施報告

施設名 鹿野ふるさと加工所

1. 設備等点検業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
設備・備品点検	2回/年	予定	○					○							不備箇所 の発見
		実施 結果 対応	○												

2. 清掃等業務

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
定期清掃	1回/週	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎週火曜日 実施予定
		実施 備考	○	○	○	7月4日	○	○	○	○	○	○	○	○	

3. 利用者満足度調査

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
利用者満足度調査	毎月	予定													
		実施 備考													

4. 危機管理

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
緊急連絡網確認	1/年	予定	○												社員へ周知
		実施 備考	○	確認・周知											

5. 事業報告等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
エネルギー量等 業務報告書	1回/3か月	予定	○			○			○			○			規定により
		実施 備考	○	4月24日 前年1~3月分		7月13日 4~6月分			10月19日 7~9月分			1月16日 10~12月分			
評価表モニタリング提出	2回/年	予定		○					○						規定により
		実施 備考		○	5月31日 30年度分				10月23日 上半期分						
毎月業務報告書	1回/月	予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎月10日
		実施 備考	○	4月25日 第四四半期	5月31日 4月分	6月19日 5月分	7月13日 6月分	8月16日 7月分	9月16日 8月分	10月19日 9月分	11月15日 10月分	12月14日 11月分	2月20日 12月分	2月20日 1月分	
翌年度事業計画書	1/年	予定											○		規定により
		実施 備考											○	2月28日 令和2年度分	
事業報告書		予定	○						○						規定により
		実施 備考	○	4月30日 30年度分					10月19日 上半期						

6. 事業・イベント等(仕様書業務)

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
		予定													
		実施													
		備考													
		予定													
		実施													
		備考													

7. 事業・イベント等(提案事業)

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
道の駅気楽里オープンイベント		予定			○										振る舞い餅
		実施 備考			○										
		予定													鹿野おこわ 販売出店
		実施 備考													
		予定													鹿野おこわ 販売出店
		実施 備考													

* 項目は施設の実態に合わせて追加、削除してください。

【資料2】

施設名 鹿野ふるさと加工所

1. 施設利用者数

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度計画	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績

2. 事業収支

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度計画	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
商品売上	22,200,000	21,080,810	20,752,264	20,268,807	3,653,461	5,012,491	0	3,444,695	2,760,000	
雑収入		54,378	0	8,133				926		
受託料		0	0	0						
その他売上			0		0	1,852				
収入計(A)	22,200,000	21,135,188	20,752,264	20,276,940	3,653,461	5,014,343	0	3,445,621	2,760,000	0

支出計(B)	24,045,000	23,831,208	25,285,758	25,461,053	5,038,958	8,907,150	935,188	4,151,485	3,226,969
事業収支A-B	▲ 1,845,000	▲ 2,696,020	▲ 4,533,494	▲ 5,184,113	▲ 1,385,497	▲ 3,892,807	▲ 935,188	▲ 705,864	▲ 466,969

※収支項目は、施設の実態に合わせて作成してください。